

「入学式」を行いました。



4月11日（水）、さくら咲く宇治支援学校は、開校2年目のスタートを飾る、記念すべき「入学式」を行いました。

小学部17名、中学部16名、高等部24名、合わせて57名の新入生を迎え、本校は児童生徒236名が通学する学校となりました。

式では、晴れやかな表情が目立った新入生の入場から始まり、校歌斉唱では、在校生のとても元気ある大きな歌声が会場を包み、新入生を迎えました。

"新入生の決意"として、高等部くらし職業コースに入学した生徒代表者は、「今日私たちは、希望と期待を持って宇治支援学校の生徒となります。私たちは、毎日を楽しみ、毎日を大事にして学習を積み重ねることに努めます。」と力強く決意を述べました。

また新たな物語の始まりを告げた宇治支援学校は、保護者の方々や保健や福祉、労働といった関係の機関の方々とも連携しながら、命を大切に、子どもたちが社会で自立し社会参加できる力を付け、よりよい生活を送れるように全力で教育に当たって参ります。

最後になりましたが、御来賓の皆様にご心から感謝申し上げますとともに、今後とも宇治支援学校の教育活動への御理解と御支援を心からお願い申し上げます。